

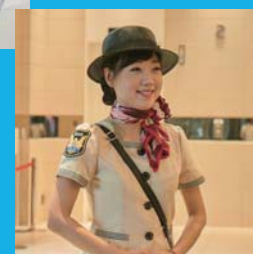
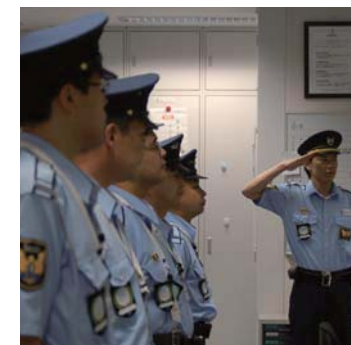


当社ロゴマークの意味

このマークの中央にある水晶のように尖っているのが「建物」で、壁面のライトイエロー部分が「昼」を、ブルーの部分が「夜」を表しています。建物のまわりを、楕円形の軌跡を描いて廻っている丸い玉が「社員一人ひとり」を表しています。つまり、「24時間365日」お客様のビル管理・運営をトータルでサポートし、安全・快適・清潔な空間を提供することをイメージしています。



CORPORATE PROFILE



未来のために都市環境を創造します

ごあいさつ

株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービスは、ＪＲ西日本及びそのグループ会社が京阪神地区に保有するビルの管理を一元化して効率的に運営することと、それまで各社が個別に保有してきた技術やノウハウを集約して更なる事業領域の拡大を図ることを目的として平成９年（１９９７年）に発足いたしました。

以来ほぼ２０年にわたって、ショッピングセンターや駅ビル、オフィスビルなどさまざまな物件の保全管理・セキュリティ業務を担って参りました。

この間、京都駅ビルや大阪ステーションシティなどの大規模商業施設の管理を行ってきたほか、ＪＲ西日本グループの建築設備の安全推進にも携わるなど、持てる技術力を生かすと同時に、更にその上の技術の蓄積にも努めて参りました。

私たちはこれからも、ビルオーナー様のパートナーとして、ビルを最適に管理し、その資産価値を高めるとともに、ご利用者様に安心・快適にお過ごし頂くことを通じて、ビルオーナー様にご満足頂けるよう努めて参ります。

また、私たちの管理するビルが賑わい、周辺施設とともに発展することにより、地域の活性化や持続的
社会の実現にも貢献します。更に、ビルオーナー様に代わってビルの管理計画業務を担うプロパティマネジ
メント事業への展開を図るなど、新たな領域にも果敢に挑戦いたします。

企業理念

ジェイアール西日本総合ビルサービスは、ビルマネジメント事業におけるリーディングカンパニーを目指し、社会に貢献します。

1

安全・安心の確保

私たちは、安全と環境保全を意識し、誰もが安心できる快適な空間を提供します。

2

お客様満足の追求

私たちは、お客様の立場で考え、最高のサービスを提供し、お客様の信頼を獲得します。

3

業務品質の向上

私たちは、同業他社を凌ぐ知識・技術・技能を身に付け、あらゆる目標に果敢にチャレンジします。

4

明るい未来の実現

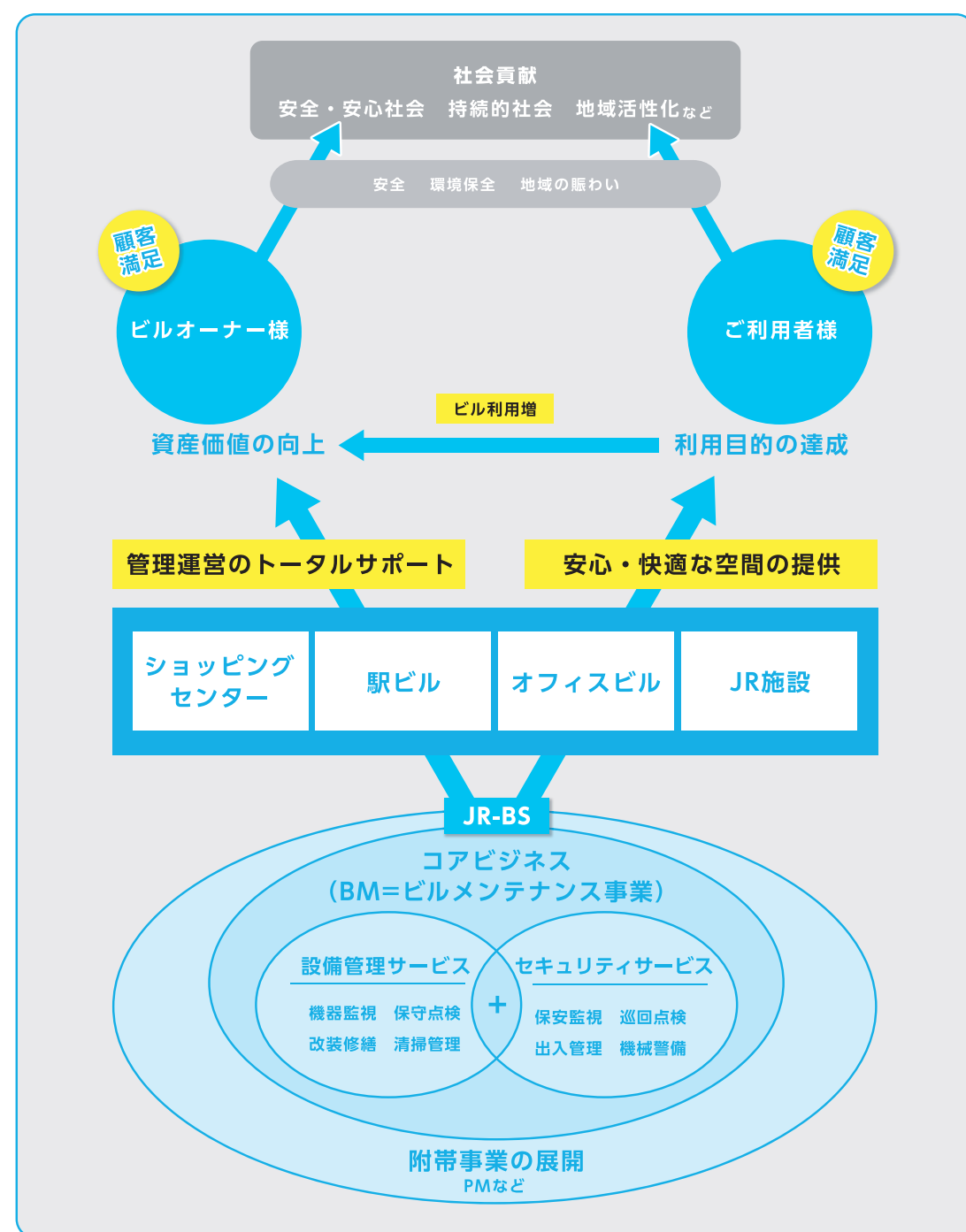
私たちは、互いを尊重し、一致協力して会社の発展に努め、社員とその家族の幸せを実現します。

事業案内

SERVICE

ビルマネジメントの未来のために 「安心・快適」の、その先へ。

私たちの使命は、培った設備管理とセキュリティに関するスキル・ノウハウを駆使して、ご利用者様に安心・快適な空間を提供するとともに、ビルオーナー様の管理運営をサポートし資産価値を高めること。それはやがて安全・安心で持続的な社会の実現や地域の活性化といった形を通じて、社会貢献にも繋がっていきます。次の未来を創るため、私たちは新しいビルマネジメントの姿を追求し続けます。



設備管理 サービス



電気・空調・給排水・衛生・防災設備など、ビル内のあらゆる設備の点検、維持管理を実施。故障や事故を未然に防ぎ、安心・快適な空間を提供します。

セキュリティ サービス



商業施設やオフィスビルにおける常駐警備やイベント会場での雑踏警備など、お客様のニーズにお応えし、24時間365日安全・安心を提供します。

新たな事業展開 (PM事業)



当社独自のプロパティマネジメントや女性視点を取り入れた新しい警備スタイルの導入など、これまでの枠を超えたサービスを提供します。

設備管理サービス

EQUIPMENT SERVICE

あらゆる建物設備に安心と快適を。

古い建物からハイテク化されたインテリジェントビルまで、
あらゆる建物設備のオペレーションとメンテナンスを
専門的な知識と熟練した技術により提供します。

T-TR-1301
ターボ冷凍機
冷房 1,000RT (12,659GJ/H)

設備監視業務



電気、熱源、空調、消防設備等によるサービス提供状態を良好に保つとともに、設備自体の状態監視を24時間行っています。また故障やトラブル等の異常をキャッチすると技術員が緊急出動し、状況に応じた適切な処置を行います。

電気設備保守業務



ビル内で必要な照明、空調、エレベーター等に電気エネルギーを供給する電気設備の監視を行うとともに、法令点検と日常的な保守点検を行い、常に最適な状態でのサービス提供を行っています。

熱源・空調設備運転・保守業務



ビル内冷暖房や給湯のエネルギー供給源となるボイラー、冷凍機等の運転管理・保守点検を行い、ビルの省エネルギー化にも貢献しています。

消防設備保守業務



火災の発生防止や初期段階での発見・消火、避難・誘導に重要な消防設備の法令点検や保守を実施しています。また、様々な状況を想定した訓練を行い、異常時の迅速な対応に備えています。

給排水設備保守業務



安全で良好な給水・排水サービスを行うため、法律で定められた水質検査をはじめ、漏水や使用量変化等に注意した保守点検を日々実施しています。

JR建物保全業務



JR西日本が保有する建物の保安全管理・発注代行の業務を行っています。内外装や各種設備の改装・修繕計画の提案から設計・施工・監理まで、安全・コスト・工程・品質にこだわり行っています。

清掃管理業務



建物内の日常・定期清掃、特別清掃や外壁清掃、ホテルのベッドメイク、更には防虫防鼠・植栽管理など施設の環境保全業務を行っています。

セキュリティサービス

SECURITY SERVICE

安全・安心な時間をお客様に。

お客様の多様なニーズと施設の形態や目的に応じた警備を行い、
24時間、安全・安心な環境を提供します

常駐警備



保安監視業務

24時間防災・防犯機器を監視することで、火災や事件・事故等の発生を未然に防止します。万が一、火災や事件・事故等が発生した際には、警備員が迅速に対応し、被害の拡大防止に努めます。



巡回業務

警備員が施設内や外周を巡回し、不審者や不審物の早期発見に努めることで犯罪の抑止力となり、異常事態を未然に防止します。



出入管理業務

警備員が警備対象施設を出入りする人・物・車両等を管理することで、犯罪・事故等の防止に繋がります。

雑踏警備



イベント警備業務

多種にわたるイベントに対して、警備計画・緊急対処等の必要性や重要性を提案します。
また、お客様のニーズに迅速かつ的確に対応することにより、誰もが安心できる円滑なイベント運営に貢献します。

駅警備



駅警備業務

駅構内における防災・防犯の警戒監視及び列車警乗を通じ、事故の未然防止に努めることで、駅をご利用されるお客様に安全・安心を提供しています。

機械警備



機械警備業務

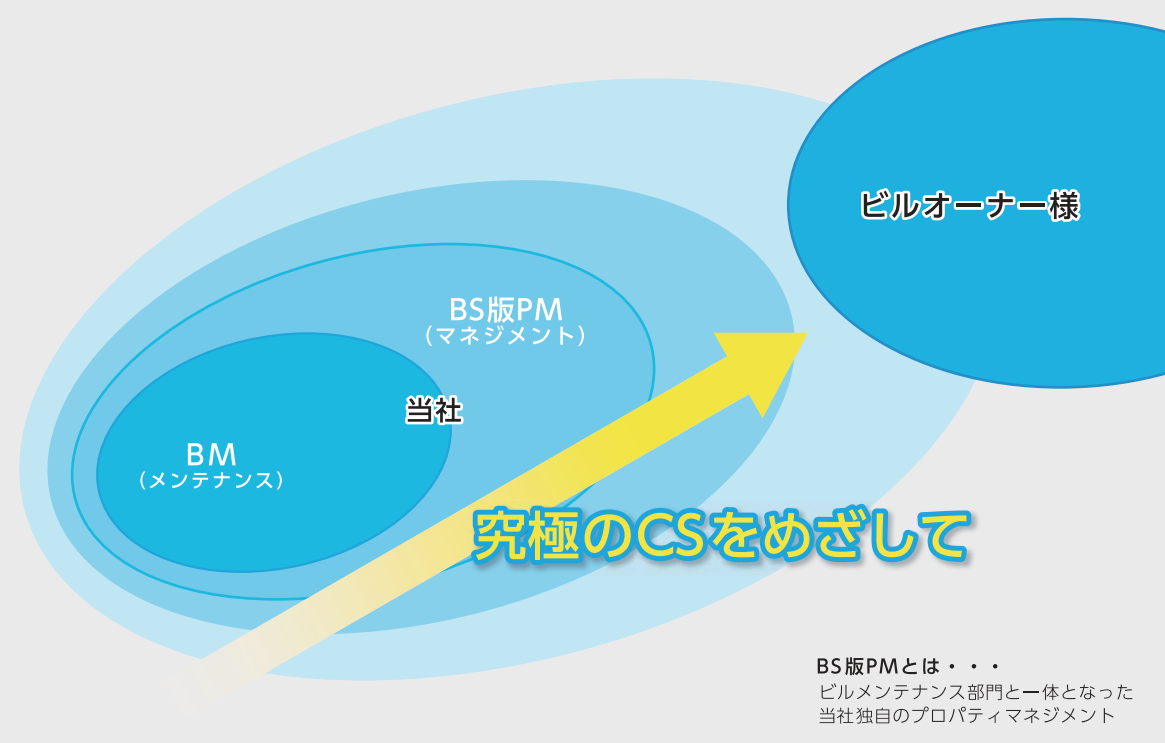
施設の防犯・防災・設備管理まで、24時間リアルタイムに集中監視をします。
盗難等の事故の発生を警戒し、異常を感知すると警備員が迅速な対応を行います。

明日に向かって —新たな挑戦—

- ビルの管理がビル経営に大きな影響をもたらしつつある中、当社はビルオーナー様に代わってビルの管理計画業務を担うプロパティマネジメント事業(PM)を展開していきます。
- これまで20年近く当社が培ったビルメンテナンスや各種工事の施工・管理経験を最大限に生かし、ビルメンテナンス部門と一体となった当社独自のPMを推進することで、ビルオーナー様とともに、究極の顧客満足(CS)をめざしていきます。
- PMの展開により、「専門技術者の確保・育成」「建物情報の一元管理」「共通業務・ノウハウの集約」「ビルメンテナンス品質の統一」に注力し、ビルオーナー様の収入最大化・コスト最小化に寄与するとともに、当社のビルメンテナンス部門や各種工事の品質向上にも生かします。
- 従来の警備員イメージを一新する女性視点を取り入れたソフトな警備スタイルや、日々の設備・機器運用から得られた経験や工夫に基づいた、きめ細かな設備・運用改善の提案・実行、更には京阪神以外のエリアでの事業展開など、これまでの領域や枠組みを超えた新たな挑戦で、明日の時代に向かっていきます。

究極の顧客満足(CS)をめざして プロパティ・マネジメント(PM)分野の事業拡大

「専門技術者の確保・育成」、「建物情報の一元管理」、「共通業務・ノウハウの集約と蓄積」、「ビルメンテナンス品質の統一」に注力し、究極のCSをめざしてビルメンテナンス部門と一体となったBS版PM市場の開拓・事業拡大へ。



JR-BS
JR West Japan General
Building Service Co.,Ltd.

会 社 概 要

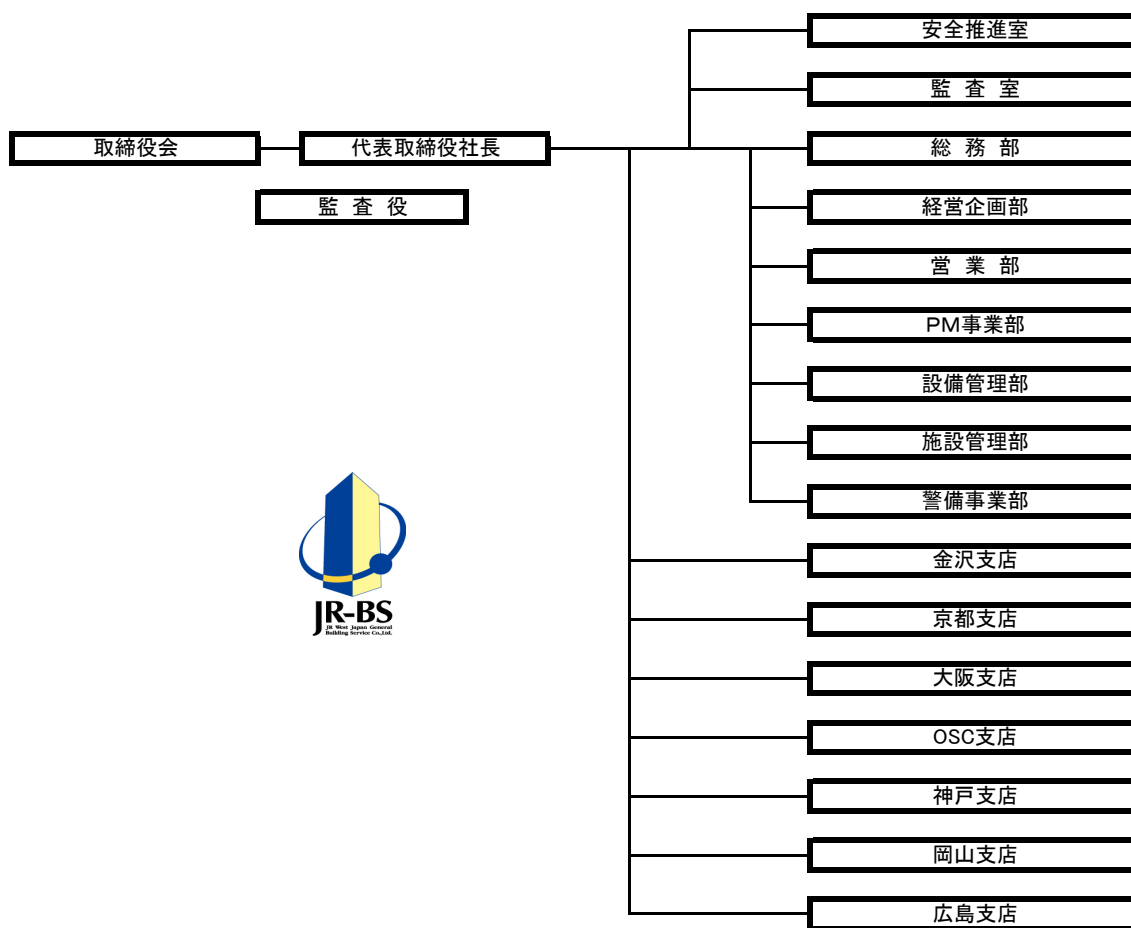
商 号	株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービス（JR West Japan General Building Service Co.,Ltd）		
所在地	〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江一丁目2番12号 JR尼崎駅北NKビル6F		
設 立	1997年2月		
資本金	130百万円		
売上高	141億円（2018年度実績）		
株 主	西日本旅客鉄道株式会社 / 株式会社JR西日本テクシア / 西日本電気システム株式会社 株式会社ジェイアール西日本ビルト / 株式会社JR西日本メンテック		
社員数	1,260名（2019年4月現在）		
役 員	代表取締役社長兼執行役員	丸 山 俊	常務執行役員 山 本 良 一
	取締役兼常務執行役員	八 木 英 次	執行役員 東 庄 嗣
	取締役兼常務執行役員	坂 口 保 彦	執行役員 有 田 泰 浩
	取締役兼常務執行役員	桑 名 斉	執行役員 池 田 洋 輔
	取締役兼常務執行役員	今 津 裕 司	執行役員 三 宅 淳 二
	取締役兼執行役員	阿 部 伸一郎	執行役員 高 木 克 之
	取締役	野 津 真 之	監査役 中 川 達 夫
	取締役	中 田 勝 彦	監査役 吉 田 憲 司
	取締役	山 田 健 介	
	取締役	福 森 康 昭	
主な業務	1. 建物の内外の施設に関する管理、整備、保全及び清掃 2. 機械設備ならびに電気設備の保全及び運転 3. 店舗(テナント)の企画、運営、管理 4. 建築及びそれに附帯する設備の企画、設計及び監理ならびに一級建築士事務所の経営 5. 建築工事、土木工事、とび、土工工事、電気工事、塗装工事、防水工事、機械器具設置工事、管工事、内装仕上工事、電気通信工事、造園工事、 建具工事及び消防施設工事の請負業務 6. 防災・防犯・防火・安全のための警備及び警護の請負ならびにその保障に関する業務 7. 防災・防犯・防火・救急・安全及び衛生に関する設備・機器・システムの開発、賃貸ならびに販売 8. 現金ならびに貴重品の護送及びそのための運送業 9. 金融機関等の自動支払機の現金カセットの交換業務ならびにこれに関する業務の請負 10. 鉄道又は道路における工事等に関する保安管理・見張及び交通整理業務 11. 福祉施設、会館施設、スポーツ施設、駐車場、公園施設、観光施設、温浴施設、社会教育施設、保育所、芸術・文化施設、 病院、住宅施設、宿泊施設等の経営、管理、運営等に関する業務 12. 舞台装置の製作及び舞台の設計・操作に関する業務 13. 受付・案内及び電話交換業務等の請負 14. 労働者派遣法に基づく派遣事業 15. 貨物運送取扱事業 16. 前各号に附帯又は関連する一切の業務		
主な管理物件	【駅商業施設】 大阪ステーションシティ、ルクア、ルクアイーレ、大丸梅田店、天王寺ミオ、アルビ住道、エスト、エキマルシェ大阪、エキマルシェ新大阪、京都駅ビル ザ・キューブ京都駅ビル専門店街、京都駅前地下街ポルタ、ジェイアール京都伊勢丹、リブ、プリコ神戸、ピオレ明石、ピオレ姫路、和歌山ミオ、 金沢百番街、マリエとやま、とやマルシェ、プリズム福井、岡山一番街、さんすて岡山、さんすて倉敷、さんすて福山、エキエ 等 【ホテル】 ホテルグランヴィア大阪、ホテルグランヴィア京都、ホテルグランヴィア和歌山、ホテルグランヴィア岡山、ホテルグランヴィア広島 ホテルヴィスキオ大阪、ヴィアイン新大阪ウエスト、ヴィアイン姫路、ヴィアイン心斎橋、ヴィアイン広島 等 【JR西日本関連施設】 京都鉄道博物館、JR西日本本社ビル、JR西日本大阪支社ビル、JR西日本岡山支社ビル、JR西日本広島支社ビル JR西日本京都駅、JR西日本大阪駅JR西日本広島駅、JR西日本金沢総合車両所、JR西日本白山総合車両所 JR西日本博多総合車両所岡山支所、JR西日本下関総合車両所 等 【その他】 大阪エネルギーサービス 等		

会 社 沿 革

株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービスは関西設備サービス株式会社（昭和55年11月28日設立）とジェイアール西日本警備保障株式会社（昭和63年12月22日設立）が平成9年2月1日に合併し、設立されました。合併に合わせて、西日本旅客鉄道株式会社のビル管理業務の移管をはじめ、株式会社ジェイアール西日本テクノス、西日本電気システム株式会社等のビル管理部門の営業を譲受けました。
合併後、当社は建物および各種設備管理、保安、防災警備、清掃などを柱とした総合ビル管理会社として営業しています。

- 1988年 12月 ジェイアール西日本警備保障(株)を設立
- 1997年 2月 ジェイアール西日本警備保障(株)と関西設備サービス(株)を合併、商号を「(株)ジェイアール西日本総合ビルサービスに変更」
- 1997年 3月 京都支店、神戸支店を設置
- 1998年 2月 資本金を130百万円に増資
- 2001年 3月 マンション管理業務を開始
- 2004年 11月 安全推進室を設置
- 2008年 4月 大阪支店を設置
- 2011年 6月 監査室を設置
- 2013年 6月 OSC営業所を設置
- 2014年 9月 プライバシーマークを取得
- 2014年 12月 社員研修センターを開設
- 2015年 7月 JR西日本住宅サービス(株)にマンション管理事業を承継
- 2017年 4月 広鉄警備警備保障(株)との合併により広島支店を設置
- 2018年 4月 ジェイアール岡山警備保障(株)との合併により岡山支店を設置
- 2018年 6月 PM事業部を設置、OSC営業所をOSC支店に組織改正
- 2019年 4月 ジェイアール金沢警備保障(株)との合併により金沢支店を設置

組 織 図



所 在 地

本社	〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江一丁目2番12号 JR尼崎駅北NKビル6階 TEL(代表) : 06-4960-7860 E-mail : info@jr-bs.co.jp
金沢支店	〒920-0033 石川県金沢市日吉町5番地6 TEL(代表) : 076-222-8004
京都支店	〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町167 AYA四条烏丸ビル6階 TEL(代表) : 075-354-7112
大阪支店	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島7丁目20番1号 KM西梅田ビル4F TEL(代表) : 06-4796-2880
OSC支店	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島7丁目20番1号 KM西梅田ビル4F TEL(代表) : 06-4795-5300
神戸支店	〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町3丁目1番1号 JR神戸駅構内 TEL(代表) : 078-362-0411
岡山支店	〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町1番15号 TEL(代表) : 086-251-3869
広島支店	〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目8番21号 JR広島支社内 TEL(代表) : 082-264-4941

教育に関する様々な取り組み

将来にわたって当社を支える人材を育成していくため、これまでの知識・技術・技能を継承するだけにとどまらず、更にその上のレベルをめざし、さまざまな教育プログラムを設けています。
入社後は、集合研修や職場OJTを通じて設備管理や警備業務の基礎を身に付けます。さらに経験年数や階層に応じた研修等を重ねながら、専門的な知識・技術・技能を習得していきます。

●設備教育

各種法定教育(高圧・低圧電気取扱特別教育や空調給排水管理従事者教育等)のほか、経験や役職、作業内容等に応じた技術的支援、資格取得支援、OJT支援等を積極的に実施し、技術者の育成に努めています。またマナー研修や危険予知訓練のほか、AEDを使用した普通救命講習等も定期的を実施して、業務品質の向上に努めています。



●警備教育

警備業法第21条による法定教育(新任教育・現任教育)に加えて、経験年数や役職に応じた当社独自のスキルアップ教育を実施しています。またマナー研修や危険予知訓練のほか、AEDを使用した普通救命講習等も定期的を実施して、業務品質の向上に努めています。



●社員研修センター

お客様のニーズに応じて、安全・安心かつ高品質・高機能なサービスを提供するために、設備管理や警備業務に関する実際の業務を模した実践的な研修環境を整えて、知識・技術・技能を体得できるようにしています。ここでは労働災害の撲滅をめざすために、安全への感度を高める安全体感教育も実施しています。



●創造塾

将来を見据えたりーダー候補の発掘と「自ら考え自ら行動できる社員」の育成を目的として、20～35歳の若手社員の中から社内公募で選抜されたメンバーが会社施策を自分たちで企画し、経営幹部へのプレゼンテーションを経て、その実現をめざすという実践型の研修を実施しています。



●未来塾

あらかじめ選抜された26～31歳の若手社員が、現経営幹部との意見交換を通じて、思いを共有し幹部候補生としての意識を身に付けていきます。業務に直結する知識にとどまらない幅広い知識を習得し、未来の経営幹部をめざします。



女性活躍推進

1. 基本方針

当社の企業理念の一つは「明るい未来の実現」であり、その内容は「互いを尊重し、一致協力して会社の発展に努め、社員とその家族の幸せを実現する」というものです。この理念の下、多様な価値観を持つ社員一人ひとりの人間性、人格を尊重しながら、個々の能力が最大限発揮できるように取り組み、働きがいのある職場づくりを推進しています。会社にとって社員は財産であり、一人ひとりの培ってきた多様な経験、考え方を活かすことがサービスの維持向上へと繋がり、会社の発展に繋がっていきます。
女性の活躍を推進するため、女性社員が自己成長と会社貢献をしながら、やりがいを感じると同時に自らを成長させキャリア形成できる風土の構築に取り組む他、結婚や出産等の様々なライフイベントを迎える女性社員が継続して活躍できるように、制度や施策でサポートしています。

2. 女性活躍のための取り組み

女性が男性と同じようなキャリアステップを歩めるように職域の拡大、環境整備を進めています。
職域の拡大の施策として、女性社員の就労場所を拡大するため女性社員がいない職場への新たな配属や女性社員だけで構成する職場の創設及びそれらを支える環境整備を進め、活躍推進をサポートします。
女性社員の体調に配慮した休暇・休業制度を始め、結婚、出産などのライフイベントと仕事を両立できる制度を整備しています。

環境基本方針

基本理念

私たちは、人類にとって地球環境との共存が最重要課題であり、企業の社会的責任でもあることを認識するとともに、「環境に配慮したビルマネジメント」を実現し、循環型社会の形成に資する総合ビルマネジメント事業をめざします。

1. 省エネルギー・省資源の推進

日常管理の質的向上により、機器の運転状態を適正、的確に監視し、省エネルギー・省資源運転に努めます。
さらに機器更新等にあたっては、省エネルギー・省資源の観点から、最新の技術革新の成果を取り入れた保全計画をクライアントに提案します。

2. 廃棄物処理の適正管理

ビル管理業務において発生する廃棄物は、3R*の取り組みによって環境負荷の低減に努めます。

3. 環境汚染物質の適正管理

環境汚染を発生させる恐れのある設備機器等に対する運転監視、点検、施工管理を的確に行なうことにより汚染の未然防止に努めます。

4. 環境関連法規制等の遵守

環境に関わる規制対象の法令・条例等を遵守するとともにクライアントの要望を理解し、その意向に沿った活動・支援を提供します。

5. 環境保全活動の推進

ビル管理業務を通じて、幅広い環境保全活動をPDCAサイクルで継続的に推進します。

*3Rとは、環境配慮に関する用語Reduce（減らす）、Reuse（繰り返し使う）、Recycle（資源の再利用）3つの語の頭文字をとったものです。

プライバシーマーク 認証取得

近年その重要性が増している個人情報保護について、JISQ15001:2006要求事項に準拠した個人情報保護マネジメントシステム(PMS)を策定し、平成26年9月に第三者公的機関である一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)が証明する「プライバシーマーク付与認定」を取得して現在まで維持することで、お客様と従業員の個人情報を守っています。
さらに、個人番号(マイナンバー)を含む特定個人情報についても、法令に則った厳正な取扱いに努めています。



個人情報保護方針

株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービス(以下、当社といいます。)は、建物および各種設備管理、保安、防災警備並びに清掃業務を柱とする総合ビル管理会社として、個人情報の重要性を認識し、個人情報を保護することが社会的責務であると考え、個人情報保護方針を定め、これを実施し、かつ、維持いたします。

1. 当社は、すべての事業で取扱う個人情報及び従業員等の個人情報の取扱いに関し、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守いたします。さらに、日本工業規格「個人情報保護マネジメントシステム—要求事項」(JIS Q15001)に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを策定し、個人情報を保護いたします。
2. 当社は、個人情報の取得、利用にあたっては、その利用目的を特定することとし、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱い(目的外利用)はいたしません。また、目的外利用を行わないために、適切な管理措置を講じます。
3. 当社は、ご本人の同意を得ている場合や法令にもとづく場合等を除き、取得した個人情報を第三者に提供することはいたしません。
4. 当社は、個人情報の取扱いに関する苦情及び相談を受けた場合は、その内容について迅速に事実関係等を調査し、合理的な期間内に誠意をもって対応いたします。
5. 当社は、取得した個人情報を適切に管理するため、組織的・人的・物理的・技術的な安全対策措置を講じ、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止及び是正に取り組みます。
6. 当社は、社会情勢・環境の変化を踏まえて、継続的に個人情報保護マネジメントシステムを見直し、個人情報保護への取り組みを改善していきます。

制 定:平成25年 8月 1日
一部改正:平成27年 7月 1日
株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービス
代表取締役社長 丸山 俊